

医科研究会 日医生涯教育制度認定講座(申請中)
CC・単位数(「9」医療情報・0.5単位、「10」チーム医療・1単位)

医院ICT化の **選定 導入 活用**

電子カルテ～PMS(医院マネジメントシステム)まで **のポイント**



おおいし だいすけ
大西 大輔 氏

(MICTコンサルティング株式会社
(<http://mictconsulting.com/>) 代表取締役)

講師からの一言

医院のICT化は、レセコン、電子カルテのほか、PACS、診療予約システムとその範囲を広げています。その中心を担う電子カルテは単なる紙カルテの代用品ではありません。電子カルテには、(1)患者さんとの関係を良好にする機能(2)医療チームの関係を良好にする機能(3)診療行為を適切に請求に繋げる機能、が備わっています。電子カルテを上手く活用すれば、①患者さんのアドヒアランスの向上②医師、看護師、薬剤師などメディカルチームの連携強化③診療行為を確実に請求につなげることが可能になります。それでは、活用するには何が必要か。それは、生きた情報をいかに効率的にインプットするか、それをどうアウトプットするか、です。「患者さんに適切に治療に参加させたい」「チーム内で診療情報を適切に共有したい」「診療行為をしっかりとお金に変えたい」といった目的に沿って、電子カルテなど医院ICT化について解説します。

講師のプロフィール

2001年一橋大学大学院MBAコース修了、同年医療コンサルティングファーム「日本経営」入社。2002年に医療ITの展示場「メディプラザ」設立。2007年に3拠点の統括マネージャーに就任。2013年に「電カルテ・クラーク養成講座」開講。2016年に独立しMICTコンサルティング設立。現在、広島県の穴吹医療福祉専門学校の非常勤講師を務める。過去3000件を超える医療機関へのシステム導入の実績から、医師会、保険医協会などの医療系の公的団体を中心に講演活動および執筆活動を行っております。また、診療所・病院のコンサルティングにおいて、看護師、リハビリスタッフ、事務員に対して、診療報酬点数、診療録の記載などの指導も行っています。



日時 **6月28日(木)**
19:30~21:00

会場 **アバンセ 第1研修室**
佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

参加対象 **医師、スタッフ**
参加費* 無料

主催 **佐賀県保険医協会**
☎(0952)29-1933 FAX23-5218
E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■ FAX参加申込書
FAX (0952)23-5218
2018.6.28(木)

医院ICT化の選定・導入・活用のポイント
—電子カルテ～PMS(医院マネジメントシステム)まで—

	医師	スタッフ
参加人数	名	名

医療機関名	
御氏名	
御住所 〒	
☎() -	